



広報にらさきでは、市内で行われるさまざまな行事や、あなたの身の回りの話題を募集しています。広報は市ホームページでもご覧いただけます。

情報は郵送・メール・☎でお寄せください。
企画財政課企画推進担当

☎ 22-1111 (内線356)

「主役は私です… わくわく宝くじ劇場」



2月15日(日)東京エレクトロン蕪崎文化ホールにおいて「宝くじふるさとワクワク劇場」が行われ、ベテラン漫才師によるステージや吉本新喜劇のメンバーとオーディションで選ばれた市民の方による「コメディ劇場」などが行われ、大いに盛り上がりました。

- 日本消防協会から各県に1台が寄贈された「多機能型消防車」が蕪崎市に配備されました。可搬式小型ポンプのほかエンジンカッターといった救助機材、担架やAED(自動体外式除細動器)などの救急機材を搭載しています。車両は市役所に置いて、火災などが発生した場合、市職員の消防団員がスピーディに対応し、出動します。

「いざという時に備えて」



「蕪崎駅前ショッピングセンター 『ルネス』 25年の歴史に幕」



長年のご愛顧に感謝し「ルネス閉店セール」を開催しています！！

3月31日の閉店まで行いますので、ぜひお出かけください。



市役所で行われた記者会見の様様

1984年10月、イトーヨーカ堂を核店舗として計43のテナントでオープンし、蕪崎駅前の顔として長年営業してきたショッピングセンター「ルネス」が3月末で閉店、取り壊されることになりました。市役所において記者会見が行われ、清水社長(峡北商業開発)は「精一杯やってきたがここが限界で残念」とコメント。今後跡地の活用については、市民の声を聞きながら市が購入を含め検討していきます。

「福祉への寄附や高齢者に対するボランティア活動に感謝します」

昨年9月に亡くなった名誉市民、故内藤登氏の遺志により、蕪崎市の福祉のために役立てていただきたいと、内藤久夫さんから香典の一部300万円が寄附されました。市では内藤家の善意を尊重して福祉事業基金に積み立てることといたしました。



また、昨年12月には、市内在住の山寺正さんから、年末たすけあい運動の一環として福祉手当などを受給している市民の方を対象に、灯油券を寄附していただきました。横内市長が感謝の意を述べ感謝状を送りました。



市長に寄附目録を渡す山寺さん

県電気工事工業組合蕪崎支部は、市内4軒の1人暮らしのお年寄り宅を訪問、電気設備の点検を行い、住宅用火災警報器を無償で設置しました。訪れた6人のメンバーは分電盤の絶縁測定や蛍光灯の交換などを行い、全国で高齢者宅の火災が多発していることを受け、火災警報器を取り付けました。同支部では今後も社会奉仕活動を続けていきたいと話しています。



電気設備の点検などを行う組合メンバー



「おすもうさんも鬼なのかな？」



節分の2月3日、雲岸寺総代さんらが扮する赤鬼青鬼と大ずもう力士が蕪崎西保育園を訪問し、園児らから盛大な豆まきで迎えられました。

園児らは、手作りの鬼の面をかぶって「鬼は～外」「福は～内」と勢いよく豆をまいていましたが、中には鬼を見て泣き出す子もいて、園内は大騒ぎ、日本の伝統行事を楽しんでいました。

「我が家の場合はいかがでしょう？」



男女共同参画について考える「にらさきヒューマンフォーラム2008」が1月17日、東京エレクトロン蕪崎文化ホールで行われ、約300人が参加しました。立教大学教授の萩原なつ子さんの替え歌を交えた楽しい講演会や市男女共同参画推進委員による会話劇も行われました。